



## 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記の項目につきまして、検査内容・報告形式の変更及び検査の受託中止をさせていただきますことになりましたのでご案内申し上げます。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒宜しくご了承の程お願い申し上げます。

謹白



### 検査内容の変更 (P.2ページ)

依頼コードNo.	項目名
1317	ProGRP (ガストリン放出ペプチド前駆体)
3407	NSE (神経特異エノラーゼ)
9545	MPO - ANCA (抗好中球細胞質ミエロペルオキシダーゼ抗体)
9546	PR3 - ANCA (細胞質性抗好中球細胞質抗体価)
3723	ソマトメジンC (IGF - I)
3730	ピルメノール
6748	ポリコナゾール
1759	BNP (ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド)
6915	
483	ALP (アルカリホスファターゼ)
453	総コレステロール (T - Cho)
2553	HBV 遺伝子型 /EIA
3395	HBV 遺伝子型
2790	HPV - DNA 型判定 /LAMP - DNA チップ法 (ヒトパピローマウイルス - DNA 型判定)
1938	HPV - DNA 型判定 (ヒトパピローマウイルス - DNA 型判定)
2894	HCV - RNA ジェノタイプ
3394	HEV - RNA 遺伝子型 (E 型肝炎ウイルス RNA 遺伝子型)
3111	HEV - RNA 定量 (E 型肝炎ウイルス RNA 定量)
6946	パルボウイルス B19DNA 定量 /PCR

変更日 2012年4月2日(月) 受付分より

### 容器の変更 (P.16ページ)

容器記号	容器名
O-97	遺伝子診断検査骨髓液用

変更日 2012年4月より順次変更

### 検査の受託中止 (P.15ページ)

依頼コードNo.	項目名
6617	HCV コア蛋白 (HCV コア抗原)
3717	HCV コア抗体 (HCV c22 - 3 抗体)
4738	PSTI (膵分泌性トリプシンインヒビター)
4358	2 - 5A 合成酵素活性
190	BFP - 尿 (塩基性フェトプロテイン - 尿)
753	抗 DNA 抗体 /PHA 法
7952	K - ras 遺伝子変異解析 / ダイレクトシーケンス法
5721	HBV ラミブジン耐性遺伝子変異解析 (HBV - YMDD 変異解析)
6666	尿中ミオイノシトール
319	LE 細胞
5521	GBV - C RNA 定量 /3'NCR
3326	AMH (抗ミュラー管ホルモン)
1126	AFP - L <sub>3</sub> 分画比 (AFP - L <sub>3</sub> %)
1150	成長ホルモン (GH) - 尿
4059	IGFBP - 3 (インスリン様成長因子結合蛋白 3 型)
742	DNA ポリメラーゼ (HBV/DNAP)
509	耐熱性アルカリホスファターゼ (耐熱性 ALP)
7173	D - アラビニトール
8855	細菌薬剤感受性試験 セフスロジン
8939	細菌薬剤感受性試験 スパルフロキサシン

最終受託日 2012年3月31日(土) 受付分まで

## 検査内容の変更

《変更日：2012年4月2日（月）受付分より変更》

### ● ProGRP（ガストリン放出ペプチド前駆体）

ProGRP 研究会より基準値及びカットオフ値に関する報告があり、弊社におきましても研究会報告に準じて基準値を再設定させていただきます。なお、この変更に伴う検査方法、報告単位等の変更はございません。

	新	従来
依頼コードNo.	1317	同左
検査項目名	ProGRP (ガストリン放出ペプチド前駆体)	同左
統一コード	5D550-0000-022-051	同左
検査材料	血漿	同左
検体必要量	0.6 mL	同左
容器	B-7 → S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	2～3	同左
検査方法	CLIA法	同左
基準値	81.0未満	80.0以下
報告単位	pg/mL	同左
検査実施料/判断料	180点/生化学的検査Ⅱ	同左

### ● NSE（神経特異エノラーゼ）

試薬メーカーよりNSE（神経特異エノラーゼ）の基準値を変更する旨の連絡があり、弊社におきましても試薬メーカーの設定に準じて基準値を変更させていただきます。なお、この変更に伴う検査方法、報告単位等の変更はございません。

	新	従来
依頼コードNo.	3407	同左
検査項目名	NSE（神経特異エノラーゼ）	同左
統一コード	5D410-0000-023-053	同左
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.4 mL	同左
容器	B-1 → S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	2～3	同左
検査方法	ECLIA法	同左
基準値	16.3以下	12.0以下
報告単位	ng/mL	同左
検査実施料/判断料	150点/生化学的検査Ⅱ	同左

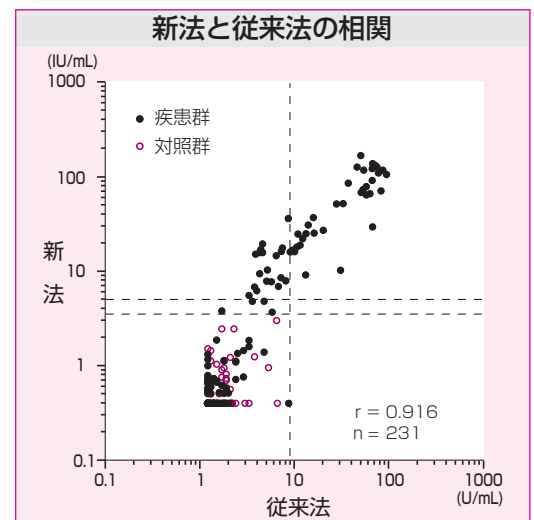
## ● MPO - ANCA (抗好中球細胞質ミエロペルオキシダーゼ抗体)

従来試薬販売中止のため測定試薬を変更させていただきます。

この変更に伴い、依頼コード No.、検査項目名、検体必要量、検査方法、基準値、報告単位、報告範囲を変更させていただきます。

なお、従来コード No. 9545 は 2012 年 3 月 31 日 (土) をもって受託中止とさせていただきます。

	新	従来
依頼コード No.	5701	9545
検査項目名	MPO - ANCA/FEIA (抗好中球細胞質ミエロペルオキシダーゼ抗体)	MPO-ANCA (抗好中球細胞質ミエロペルオキシダーゼ抗体)
統一コード	5G552-0000-023-023	同左
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.3 mL	0.2 mL
容器	B-1 → S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	2 ~ 3	同左
検査方法	蛍光酵素免疫測定法 (FEIA)	EIA 法
基準値	陽性：5.0 を超える 疑陽性：3.5 以上 ~ 5.0 以下 陰性：3.5 未満	9.0 未満
報告単位	IU/mL	U/mL
報告範囲	0.5 未満 ~ 最終値	1.3 未満 ~ 最終値
検査実施料 / 判断料	290 点 / 免疫学的検査	同左



試薬メーカー資料

## ● 新法と従来法の一致率

		従来法		合計
		-	+	
新法	+	19	44	63
	±	4	0	4
	-	173	0	173
合計		196	44	240

陽性一致率 100.0%  
陰性一致率 88.3%  
判定一致率 90.4%

試薬メーカー資料

### 【新検査方法の参考文献】

平田寛之, 他: 医学と薬学, 66 (6): 1099-1108, 2011.

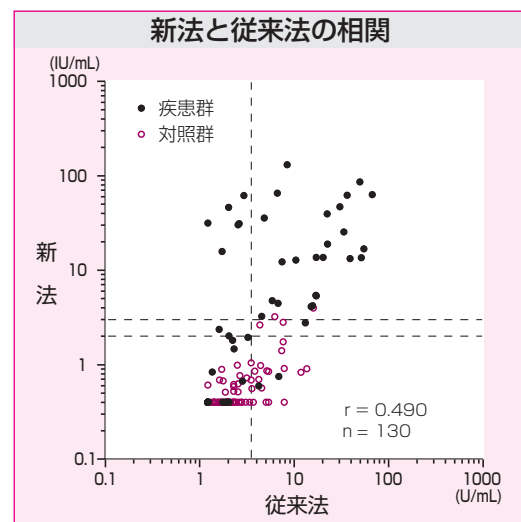
## ● PR3 - ANCA（細胞質性抗好中球細胞質抗体価）

従来試薬販売中止のため測定試薬を変更させていただきます。

この変更に伴い、依頼コードNo.、検査項目名、検体必要量、検査方法、基準値、報告単位、報告範囲を変更させていただきます。

なお、従来コードNo. 9546 は 2012年3月31日(土)をもって受託中止とさせていただきます。

	新	従来
依頼コードNo.	5702	9546
検査項目名	PR3 - ANCA/FEIA (細胞質性抗好中球細胞質抗体価)	PR3 - ANCA (細胞質性抗好中球細胞質抗体価)
統一コード	5G551-0000-023-023	同左
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.3 mL	0.2 mL
容器	B-1 → S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	2～3	同左
検査方法	蛍光酵素免疫測定法 (FEIA)	EIA 法
基準値	陽性：3.0 を超える 疑陽性：2.0 以上～ 3.0 以下 陰性：2.0 未満	3.5 未満
報告単位	IU/mL	U/mL
報告範囲	0.5 未満～最終値	1.3 未満～最終値
検査実施料/判断料	290 点 / 免疫学的検査	同左



試薬メーカー資料

## ● 新法と従来法の一一致率

		従来法		合計
		-	+	
新法	+	6	32	38
	±	2	3	5
	-	75	18	93
合計		83	53	136

陽性一致率 60.4%  
陰性一致率 90.4%  
判定一致率 78.7%

試薬メーカー資料

### 【新検査方法の参考文献】

平田寛之, 他: 医学と薬学, 66 (6): 1099-1108, 2011.

## ● ソマトメジン C (IGF-I)

測定試薬を従来試薬と同等の性能を有し、より詳細な基準値が設定されている試薬に変更させていただきます。

この変更に伴い、依頼コード No.、検査項目名、検体必要量、基準値、報告範囲、報告桁数を変更させていただきます。

なお、従来コード No. 3723 は 2012 年 3 月 31 日 (土) をもって受託中止とさせていただきます。

	新	従来
依頼コード No.	337	3723
検査項目名	ソマトメジン C (IGF-I)	ソマトメジン C (SM-C; IGF-I)
統一コード	4A015-0000-023-006	同左
検査材料	血清又は血漿	同左
検体必要量	0.3 mL	0.4 mL
容器	血清：B-1 → S-1 血漿：B-7 → S-1	同左
検体の保存方法	凍結	同左
所要日数	3～5	同左
検査方法	IRMA 法 (RIA・固相法)	同左
基準値	下記参照	同左
報告単位	ng/mL	同左
報告範囲	10 以下～最終値	10.0 以下～最終値
報告桁数	整数	小数第 1 位
検査実施料/判断料	240 点 / 生化学的検査 II	同左

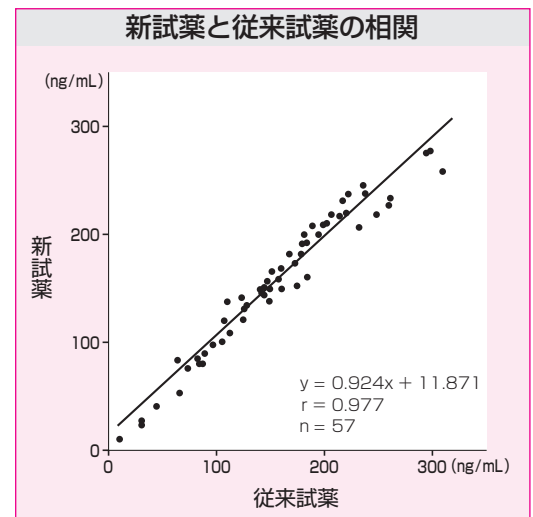
## ● ソマトメジン C (IGF-I) 基準値

新試薬 (文献値より引用)		
年齢	男	女
0	18～150	12～174
1～2	11～172	37～229
3～4	29～173	35～238
5～6	64～203	74～230
7～8	50～356	95～437
9～10	87～405	60～514
11～12	115～545	206～731
13～14	178～686	216～798
15～16	287～555	262～510
17～19	219～509	264～542
20～29	85～369	119～389
30～39	67～318	73～311
40～49	41～272	46～282
50～59	59～215	37～266
60～69	42～250	37～150
70以上	75～218	38～207

(単位：ng/mL)

従来試薬 (試薬添付書記載値)		
年齢	男	女
0	32～155	44～178
1～2	37～216	28～262
3～4	60～179	54～333
5～6	37～411	91～344
7～8	150～448	101～1052
9～10	138～501	170～962
11～12	144～924	370～896
13～14	338～850	385～744
15～16	250～680	313～759
17～18	…～…	…～…
成人	106～398	121～436

(単位：ng/mL)



自社検討資料

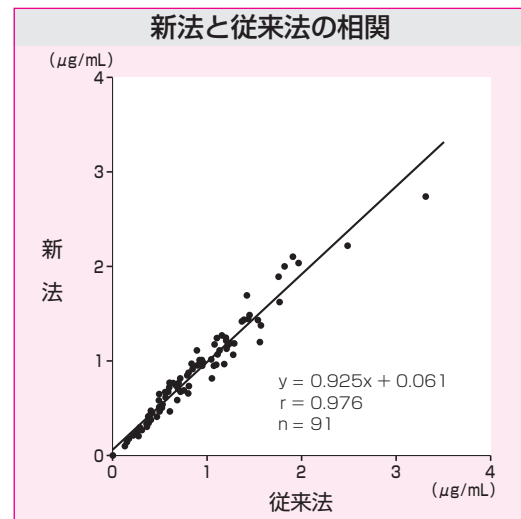
### 【参考文献】

島津章, 他: ホルモンと臨床, 44 (10): 1129-1138, 1996.  
 藤枝憲二, 他: ホルモンと臨床, 44 (11): 1229-1239, 1996.

## ● ピルメノール

測定精度の向上を期し、検査方法を変更させていただきます。  
この変更に伴い、検体必要量、所要日数を変更させていただきます。

	新	従来
依頼コードNo.	3730	同左
検査項目名	ピルメノール	同左
統一コード	3L899-0000-022-210	3L899-0000-022-204
検査材料	血漿（ヘパリンNa）	同左
検体必要量	0.2 mL	1.1 mL
容器	B-6 → S-1	同左
検体の保存方法	凍結	同左
所要日数	4～10	5～11
検査方法	LC-MS/MS法	HPLC法
基準値	設定なし	同左
報告単位	μg/mL	同左
保険点数	470点（特定薬剤治療管理料）	同左

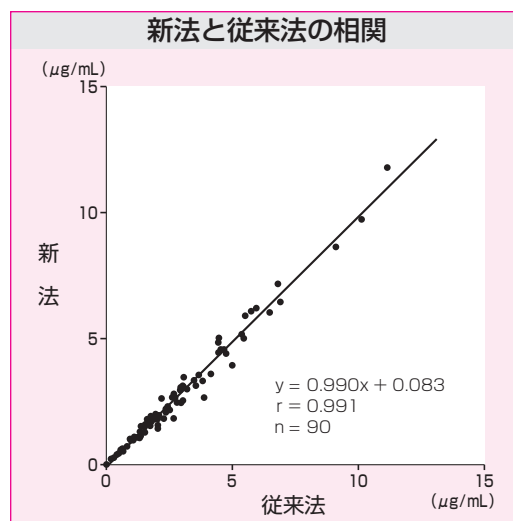


自社検討資料

## ● ポリコナゾール

測定精度の向上を期し、検査方法を変更させていただきます。  
この変更に伴い、検体必要量を変更させていただきます。

	新	従来
依頼コードNo.	6748	同左
検査項目名	ポリコナゾール	同左
統一コード	3M698-0000-022-210	3M698-0000-022-204
検査材料	血漿（ヘパリン Na）	同左
検体必要量	0.2 mL	1.1 mL
容器	B-6 → S-1	同左
検体の保存方法	凍結	同左
所要日数	4～10	同左
検査方法	LC-MS/MS 法	HPLC 法
基準値	設定なし	同左
報告単位	μg/mL	同左
保険点数	470点（特定薬剤治療管理料）	同左

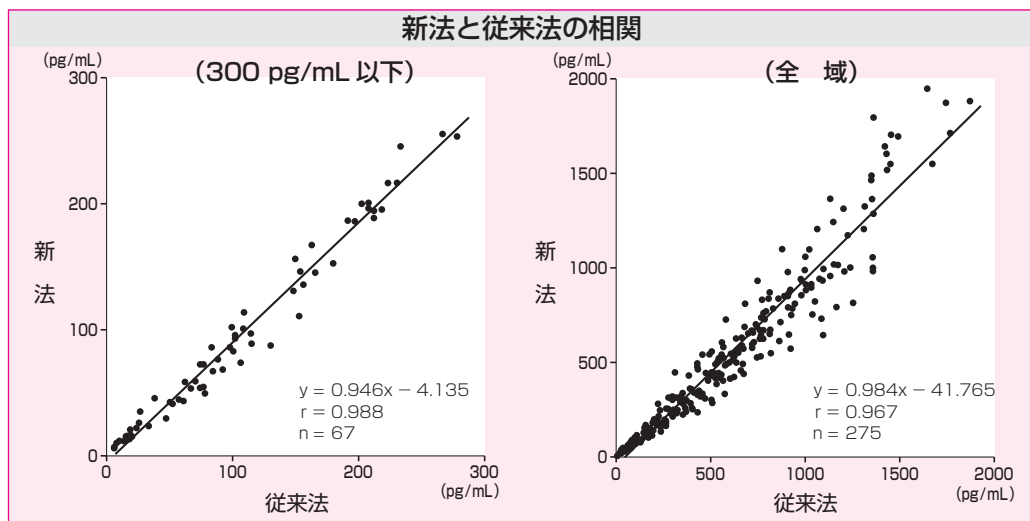


自社検討資料

## ● BNP（ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド）

測定試薬を従来試薬と同等の性能を有する試薬に変更させていただきます。  
 なお、この変更に伴い、検査方法を変更させていただきます。

	新	従来
依頼コードNo.	1759・6915	同左
検査項目名	BNP(ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド)	同左
統一コード	4Z271-0000-022-051 4Z271-0000-019-051	4Z271-0000-022-052 4Z271-0000-019-052
検査材料	血漿・血液	同左
検体必要量	血漿 0.5 mL、血液 2.0 mL	同左
容器	血漿：B-7・B-15 → S-1、血液：B-7	同左
検体の保存方法	血漿：凍結、血液：冷蔵	同左
所要日数	2～3	同左
検査方法	CLIA法	CLEIA法
基準値	18.4以下	同左
報告単位	pg/mL	同左
検査実施料/判断料	140点/生化学的検査Ⅱ	同左



自社検討資料

**【新検査方法の参考文献】**

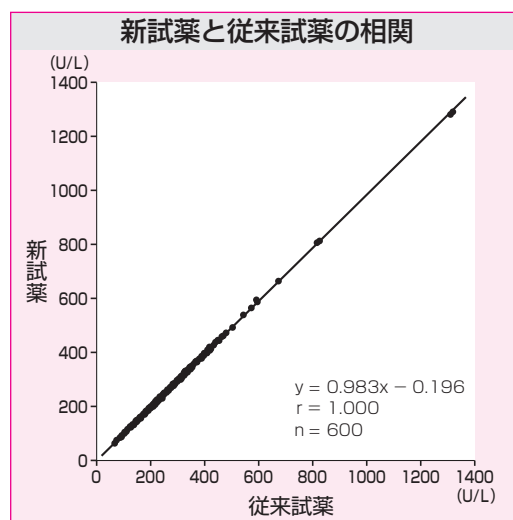
髙本尚慶, 他: 医学と薬学, 65 (5): 657-661, 2011.



## ● ALP（アルカリホスファターゼ）

従来試薬販売中止のため同等の性能を有する同一メーカーの改良試薬に変更させていただきます。  
なお、この変更に伴う検査方法、基準値、報告単位等の変更はございません。

	新	従来
依頼コードNo.	483	同左
検査項目名	ALP（アルカリホスファターゼ）	同左
統一コード	3B070-0000-023-271	同左
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.5 mL	同左
容器	B-1 → S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	1～2	同左
検査方法	比色法（JSCC 標準化対応法）	同左
基準値	（成人）104～338	同左
報告単位	U/L	同左
検査実施料/判断料	11点 / 生化学的検査 I	同左

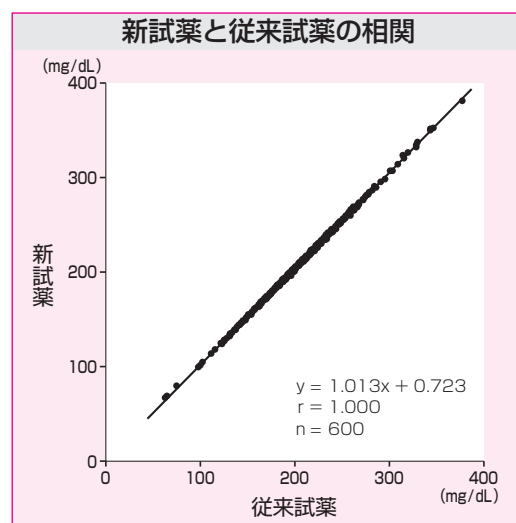


自社検討資料

## ● 総コレステロール (T-Cho)

従来試薬販売中止のため同等の性能を有する同一メーカーの改良試薬に変更させていただきます。  
なお、この変更に伴う検査方法、基準値、報告単位等の変更はございません

	新	従来
依頼コードNo.	453	同左
検査項目名	総コレステロール (T-Cho)	同左
統一コード	3F050-0000-023-271	同左
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.5 mL	同左
容器	B-1 → S-1	同左
検体の保存方法	室温 又は 冷蔵	同左
所要日数	1 ~ 2	同左
検査方法	酵素法	同左
基準値	150 ~ 219	同左
報告単位	mg/dL	同左
検査実施料/判断料	17点 / 生化学的検査 I	同左



自社検討資料

## ● HBV 遺伝子型 /EIA

ウイルス遺伝子型判定項目の結果表記統一のため、報告形式を変更させていただきます。

	新	従来
依頼コードNo.	2553	同左
検査項目名	HBV 遺伝子型 /EIA	同左
統一コード	5F015-1405-023-023	同左
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.5 mL	同左
容器	B-1 → S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	2～8	同左
検査方法	EIA法	同左
基準値	設定せず	同左
報告形式	A、B、C、Dまたは「検出されず」	A、B、C、Dまたは（-）
検査実施料/判断料	340点/免疫学的検査	同左

## ● HBV 遺伝子型

ウイルス遺伝子型判定項目の結果表記統一のため、報告形式を変更させていただきます。

また、方法の異なる類似検査との識別及び再検量の確保のため、検査項目名、検体必要量を変更させていただきます。

	新	従来
依頼コードNo.	3395	同左
検査項目名	HBV 遺伝子型 /PCR-Invader	HBV 遺伝子型
統一コード	5F015-1405-023-899	同左
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.5 mL	0.3 mL
容器	B-32	同左
検体の保存方法	凍結	同左
所要日数	3～10	同左
検査方法	PCR-Invader法	同左
基準値	設定せず	同左
報告形式	Aa、Ae、Ba、Bj、C、D、E、F、G、Hまたは「検出されず」、 混合型は別紙報告 (サブタイプを小文字で表示)	AA、AE、BA、BJ、C、D、E、F、G、Hおよび混合型または（-） (サブタイプを大文字で表示)
検査実施料/判断料	未収載	同左

## ● HPV - DNA 型判定 / LAMP - DNA チップ法

ウイルス遺伝子型判定項目の結果表記統一のため、報告単位、報告形式を変更させていただきます。  
また、方法の異なる類似検査との識別のため、検査項目名を変更させていただきます。

	新	従来
依頼コードNo.	2790	同左
検査項目名	HPV - DNA 型判定 / LAMP - DNA チップ	HPV - DNA 型判定 / LAMP - DNA チップ法
統一コード	5F100-1405-085-883	同左
検査材料	患部擦過物	同左
検体必要量	－	同左
容器	HPV - 1、HPV - 2 または LBC (シンプレップバイアル)	同左
検体の保存方法	冷蔵 (HPV - 1、HPV - 2 容器) 室温 (LBC 容器)	同左
所要日数	3～9	同左
検査方法	LAMP - 電流検出型 DNA チップ法	同左
基準値	設定せず	同左
報告単位	なし	型
報告形式	16、18、31、33、35、39、45、51、52、56、58、59、68 および混合型または「検出されず」	16、18、31、33、35、39、45、51、52、56、58、59、68 および混合型または「検出せず」
検査実施料 / 判断料	2000 点 / 微生物学的検査	同左

## ● HPV - DNA 型判定

ウイルス遺伝子型判定項目の結果表記統一のため、報告形式を変更させていただきます。  
また、方法の異なる類似検査との識別のため、検査項目名、容器、検体の保存方法、基準値を変更させていただきます。

	新	従来
依頼コードNo.	1938	同左
検査項目名	HPV - DNA 型判定 / PCR - Invader	HPV - DNA 型判定
統一コード	5F100-1405-085-899	同左
検査材料	患部擦過物	同左
検体必要量	－	同左
容器	HPV - 1、HPV - 2 または LBC (シンプレップバイアル)	HPV - 1、HPV - 2
検体の保存方法	冷蔵 (HPV - 1、HPV - 2 容器) 室温 (LBC 容器)	冷蔵
所要日数	3～9	同左
検査方法	PCR - Invader 法	同左
基準値	設定せず	陰性
報告形式	16、18、31、33、35、39、45、51、52、56、58、59、67、68 の各高リスク型および混合感染例では Dominant (D 表示)、または「検出されず」	16、18、31、33、35、39、45、51、52、56、58、59、67、68 の各高リスク型および混合感染例では Dominant (D 表示)、または「陰性」
検査実施料 / 判断料	未収載	同左

## ● HCV-RNA ジェノタイプ

ウイルス遺伝子型判定項目の結果表記統一のため、報告形式を変更させていただきます。

	新	従来
依頼コードNo.	2894	同左
検査項目名	HCV-RNA ジェノタイプ	同左
統一コード	5F360-1405-023-866	同左
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.3 mL	同左
容器	B-32	同左
検体の保存方法	凍結	同左
所要日数	3～9	同左
検査方法	RT-PCR法	同左
基準値	設定せず	同左
報告形式	1A、1B、2A、2B、3A または「検出されず」	1A、1B、2A、2B、3A または (-)
検査実施料/判断料	未収載	同左

## ● HEV-RNA 遺伝子型 (E型肝炎ウイルス RNA 遺伝子型)

ウイルス遺伝子型判定項目の結果表記統一のため、報告形式を変更させていただきます。

	新	従来
依頼コードNo.	3394	同左
検査項目名	HEV-RNA 遺伝子型 (E型肝炎ウイルス RNA 遺伝子型)	同左
統一コード	5F370-1405-023-875	同左
検査材料	血清、糞便、組織	同左
検体必要量	血清 0.5 mL、糞便 小豆大、 組織 100 mg	同左
容器	血清 B-32、糞便 F-1、組織 B-20	同左
検体の保存方法	凍結	同左
所要日数	7～10	同左
検査方法	リアルタイム RT-PCR法	同左
基準値	設定せず	同左
報告形式	G1、G2、G3、G4 および混合型 または「検出されず」	G1、G2、G3、G4 および混合型 または「不検出」
検査実施料/判断料	未収載	同左

## ● HEV-RNA 定量 (E 型肝炎ウイルス RNA 定量)

肝炎ウイルス核酸定量検査の報告形式統一のため、参考基準値、報告単位、報告範囲を変更させていただきます。

	新	従来
依頼コードNo.	3111	同左
検査項目名	HEV-RNA 定量 (E型肝炎ウイルス RNA 定量)	同左
統一コード	5F370-1453-023-875	同左
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.5 mL	同左
容器	B-32	同左
検体の保存方法	凍結	同左
所要日数	7~10	同左
検査方法	リアルタイム RT-PCR 法	同左
参考基準値	2.0 未満	100 未満
報告単位	LC/mL (Log Copy/mL)	コピー /mL
報告範囲	2.0 未満~ 10.0	100 未満、 $1 \times 10^2 \sim 9 \times 10^9$
検査実施料/判断料	未収載	同左

## ● パルボウイルス B19DNA 定量 /PCR

ウイルス定量値の結果表記の適正化のため、参考基準値、報告形式を変更させていただきます。

	新	従来
依頼コードNo.	6946	同左
検査項目名	パルボウイルス B19DNA 定量 /PCR	同左
統一コード	5F011-1441-023-862	同左
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.5 mL	同左
容器	B-32	同左
検体の保存方法	凍結	同左
所要日数	7~14	同左
検査方法	リアルタイム PCR 法	同左
参考基準値	100 未満	(-)
報告単位	コピー /mL	同左
報告形式	100 未満、 10の2乗以上~10の10乗以上(9段階)、 10の11乗以上の場合は別紙報告	(-)、 10の2乗以上~10の10乗以上(9段階)、 10の11乗以上の場合は別紙報告
検査実施料/判断料	未収載	同左

## 検査の受託中止

《最終受託日：2012年3月31日（土）受付分まで》

下記項目につきまして測定試薬販売中止、受託数僅少および検査項目の統合などの理由により検査受託を中止させていただきます。

ご愛用いただきました先生方にはご迷惑をお掛けいたしますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

受託中止項目			代替項目	
依頼コードNo.	項目名	中止理由	依頼コードNo.	項目名
6617	HCV コア蛋白 (HCV コア抗原)	試薬販売中止のため	2547	HCV コア蛋白-HS (Information No.2011-5 参照)
3717	HCV コア抗体 (HCV c22-3 抗体)			なし
4738	PSTI (膵分泌性トリプシンインヒビター)			なし
4358	2-5A 合成酵素活性			なし
190	BFP-尿			なし
753	抗 DNA 抗体 / PHA 法			なし
7952	K-ras 遺伝子変異解析 / ダイレクトシーケンス法	検査項目統合のため	2655	K-ras 遺伝子変異解析(大腸癌) 未染色パラフィン切片
			2656	腫瘍組織 (Information No.2011-12 参照)
5721	HBV ラミブジン耐性遺伝子 変異解析 (HBV-YMDD 変異解析) [研究検査]		277	HBV 薬剤耐性変異解析 [研究検査]
6666	尿中ミオイノシトール	受託数僅少のため		なし
319	LE 細胞			なし
5521	GBV-C RNA 定量 / 3' NCR [研究検査]			なし
3326	AMH (抗ミュラー管ホルモン) [研究検査]	第2世代試薬 へ変更	2630	AMH Gen II (抗ミュラー管 ホルモン) [研究検査] 受託要領が大きく異なります。 (Information No.2011-22 参照)

受託中止項目			関連項目	
依頼コードNo.	項目名	中止理由	依頼コードNo.	項目名
1126	AFP-L <sub>3</sub> 分画比 (AFP-L <sub>3</sub> %)	試薬販売中止のため	2477	AFP レクチン分画 / LBA
1150	成長ホルモン (GH) - 尿		2321	成長ホルモン (GH) - 血清
4059	IGFBP-3 (インスリン様成長因子結合蛋白 3 型)		337	ソマトメジン C (IGF-I)
742	DNA ポリメラーゼ (HBV/DNAP)	保険点数算定に おける経過措置 項目のため	6676	HBV-DNA 定量 / リアルタイム PCR 法
509	耐熱性アルカリホスファターゼ (耐熱性 ALP)	受託数僅少のため	522	ALP アイソザイム
7173	D-アラビニトール		2076 5239	(1 → 3)-β-D グルカン カンジダマンナン抗原

### ● 細菌薬剤感受性試験の中止

受託中止項目			
依頼コードNo.	抗菌薬名	略号	中止理由
8855	細菌薬剤感受性試験 セフスロジン	CFS	薬剤ディスクの試薬販売中止
8939	細菌薬剤感受性試験 スパルフロキサシン	SPFX	薬剤ディスクの試薬販売中止

## 容器の変更

《変更日：2012年4月より順次変更》

### ● O-97 遺伝子診断検査骨髄液用

	新	従来
容器記号	O-97	同左
容器名	遺伝子診断検査骨髄液用	同左
容器容量	15 mL	10 mL
貯蔵方法	到着後凍結（ドライアイス不可）	同左
検体必要量	骨髄液 0.5 ~ 1.0 mL	同左
有効期間	製造後6ヶ月	同左
内容	ACD + RPMI1640	同左
主な適用検査項目	遺伝子関連検査（骨髄液） 使用時は37℃で解凍してください。 溶液が変色している場合は使用しないでください。	同左
容器画像	